

2024年4月24日

課題名：地域住民と人間ドック利用者における国際標準化身体活動質問票を用いた
活動量と握力の関係

◆研究の目的と概要◆

当院では、倉敷中央病院附属予防医療プラザ（以下、予防医療プラザ）で行われた健康フェア2024において、運動器健診健診の内容充実、見直しのために行ったアンケート調査の結果から、地域住民の身体活動量と握力測定の数値に関するデータを収集しました。また予防医療プラザでは、運動器健診受信者（フィジカル検診）においても身体活動量と筋力を評価しております。そこで、当院予防医療プラザ受診者と地域住民の身体活動量の筋力への影響を明らかにすることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

予防医療プラザで行われた健康フェア2024において、運動器健診の業務改善目的に行ったアンケート調査に協力していただいた方。

2022年11月から2024年4月までに予防医療プラザでフィジカル健診を受診された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

*健康フェア2024 リハビリブースアンケート回答者

年齢、性別、身長、体重、国際標準化身体活動質問紙票結果、握力、運動の種類、運動を行う場所

*フィジカル検診受信者

年齢、性別、身長、体重、国際標準化身体活動質問紙票結果、握力

◆情報の研究利用開始日◆

2024年5月22日以降

◆研究方法◆

本研究は、過去の診療録（カルテ）の情報とアンケート結果の情報を利用します。

* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も利用者を特定できる情報は利用しません。

* 本研究で利用するアンケート情報を取得する際、ご回答者から個人を識別できる情報

(氏名 や 当院の患者さん番号 等) を取得しない形でご回答をいただいていた。そのため、情報を本研究に利用されたくない場合においても、お申出の方の情報が、どの情報に当たるのかを判別することは困難であり、原則ご要望にお応えできません。ただし、ご要望がある際には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。可能な限りで対応いたします。

- * その他、本研究に関するお問い合わせについては、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

リハビリテーション部 研究責任者 山本 諒

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明